

INFLUENZA QUESTION & ANSWER

医療機関，高齢者施設などでの 院内感染対策のポイントについて 教えてください。

石田 直

大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院呼吸器内科主任部長

入院患者や施設入居者のなかには高齢者や免疫低下患者が数多く含まれ，これらの人たちがインフルエンザに罹患すると重症化しやすく致死率も高くなります。院内や施設内でインフルエンザの感染伝播を防ぐことは，非常に重要なことです。

日本感染症学会の提言¹⁾では，入院患者においてインフルエンザが発症した場合の対応をフローチャートで示しています(図1)¹⁾。入院患者でインフルエンザ疑い患

者が出現した場合，ただちに隔離を行い，迅速診断や臨床の評価を行います。インフルエンザが確定すれば，当該患者に対しては早急に抗ウイルス薬の投与を開始し，同室患者に対して予防投与を行います。それとともに，院内のサーベイランス，監視を行うことが望ましく，もし病室を超えて発症者が出るようであれば，接触者すべてを対象とし，場合によっては職員も含めた病棟やフロア単位での予防投与も考慮します。ハイリスクの患者に

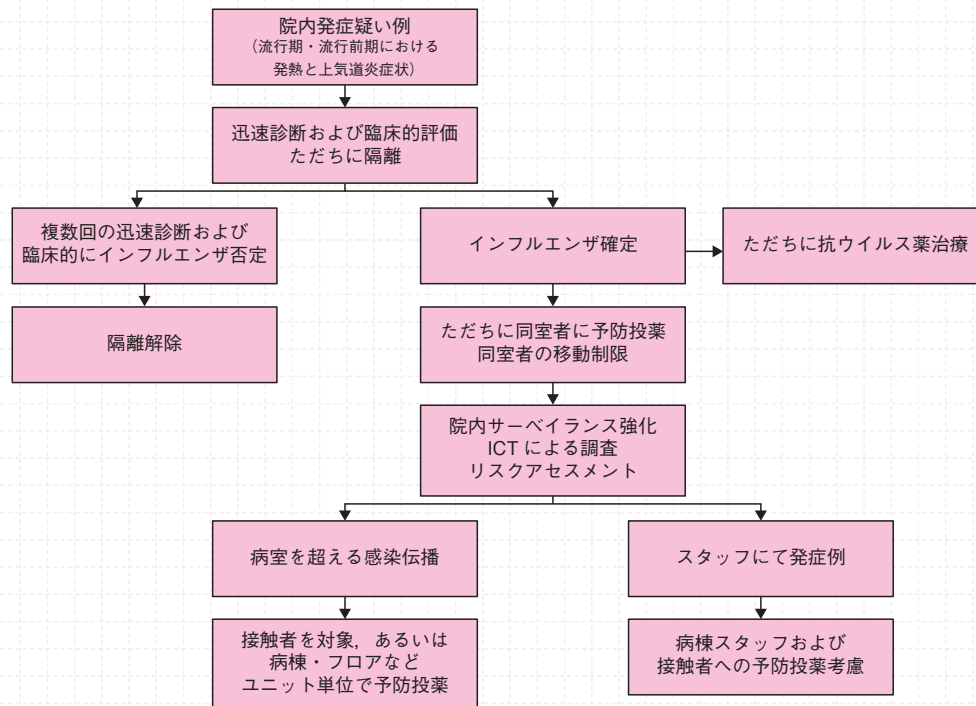


図1 インフルエンザ院内感染対策のフローチャート

(文献1より引用)

Key Words ▶ インフルエンザ 院内感染 高齢者施設 ワクチン接種 予防投与